



ひろげよう 笑顔の輪！みんなが輝く 楠栖小学校に！

平成30年6月18日

# 輝け！楠っ子

No. 5

海光る町学園

佐世保市立楠栖小学校

校長 片淵 満里子

学校教育目標

地域を愛し、夢に向かって たくましく生きる子どもの育成

## 元気にプール開き！水泳のシーズンに入りました！

11日（月）は、プール開きでした。朝から雨模様で、延期も考えましたが、子どもたちの願いが届いたのか、午後からは天気も回復傾向だったため、5・6年生合同で、プール開きを実施しました。6日（水）に子どもたちも職員も一生懸命掃除をし、磨き上げ、見違えるようにきれいになりました。感激もひとしおです。気温は低かったのですが、プールの水は予想以上に温かく、みんな笑顔で、水泳を楽しんでいました。水泳指導が順調に進められています。学校では、安全面に十分留意しながら、水泳指導を行っていきます。カード等の忘れがあると元気で泳ぐことができず、悲しい思いをすることになります。忘れ物がないよう、確認の声かけをおねがいします。



## 青少年劇場「やだ、やだ あっかんべー！」をみんなで楽しみました！

15日（金）の午後、本校体育館において、青少年劇場が開催されました。今回は、劇団「風の子九州」による演劇「やだ、やだ あっかんべー！」です。体育館に入った途端に広がる劇の世界に、子どもたちもワクワクです。今回、来られたのは、4名の役者さんでしたが、短時間に衣装を変えて、一人で何役も演じる姿にみんな驚いていました。内容も演出もすばらしく、笑いあり、涙あり、突然飛び出してくるものにびっくりしたりと、あっという間の1時間半でした。劇団の方も「楠栖小の子どもたちは、反応がいいですね。とても素直で、しっかり見てくれているのが伝わり、私たちも楽しく演じることができました。」「カーテンコールでこんなに盛り上がったのは、初めてです。うれしかったです。」とおっしゃっていました。**本物の芸術にふれ、感動を体験することで、豊かな心も育ちます。**劇団「風の子九州」は、7月21日（土）に小佐々地区公民館で開催される子ども劇場にも来るそうです。今回、おばあさん役の方は、今度は、おじいさん役になるとのこと。今度は、ぜひ、親子で楽しんでみませんか。夏休みの楽しい思い出になることと思います。

また、当日は、準備のために、10時半頃に来校されましたが、その時の子どもたちの元気なあいさつと笑顔にとっても感激されていました。いろんなところで、気持ちのいいあいさつができる子どもが増えているのがわかり、私もうれしくなりました。あいさつ上手な楠っ子が育ち始めています。



# 佐世保市学校版環境ISO認定証をいただきました！

本校は、10年以上前から、環境 ISO 活動に取り組んでいます。学校版環境 ISO とは、「学校、家庭、地域における環境負荷の低減を目指した、小・中学校での環境にやさしい学校づくりを支援する認証制度」のことです。節水・節電だけでなく、水産教室等で行っている「カサゴの稚魚放流」や「アマモの種の投藻」も海の環境を守る活動であり、これも大きく捉えると環境 ISO 活動の一つであると考えています。

13日（水）佐世保市環境部環境保全課 課長 吉村 彰治 様より、運営委員会の6年児童に「佐世保市学校版環境 ISO 認定証」が渡されました。今後も、運営委員会を中心にして、この活動を広げていく予定です。



## 「地域でもきちんとルールを守る子ども、感謝の心をもつ子ども」を育てていきましょう！

本校では、学習支援ボランティアや朝の読み語り、放課後補充学習・放課後子ども教室など、たくさんの地域ボランティアの方々に子どもたちを見守っていただいています。他の地域から、うらやましがられるほど、すばらしい取組です。地域のあたたかいまなざしの中で育っている子どもたちは、とても幸せです。

放課後補充学習も今年度は、50名の希望者があり、子どもたちは、ボランティアスタッフの方々にわからないところ等を教えていただいています。真面目に取り組んでいる子どもたちもたくさんいるのですが、学校（先生）という枠から離れたところという意識があるのか、中には、きまりを守らず、自分ルールで時間前に勝手に帰ったりする子どももあり、2～6年生の部は、最後には人数がとても少なくなるとの話を聞きます。悲しいことです。

学校では、子どもたちの行動は大変よくなってきましたが、まだまだ本物ではないようです。自分達のために時間を作ってきてくださっている方々へ感謝の気持ちを持ち、**学校以外でも、きちんときまりを守り、やるべきことはきちんとやることのできる子どもに育てていきたい**と思います。そのためには、学校の指導だけでは限界があります。家庭の協力が必要です。ご家庭でも声かけをお願いします。

## むし歯のないきれいな歯に！

## ～歯の集会～

15日（金）の朝の活動は、保健委員会による「歯の集会」でした。保健委員会による劇やクイズで、子どもたちは、歯みがきの大切さを改めて感じたようです。その後、よい歯の表彰が行われました。表彰されたのは、今まで、むし歯になったことのない子どもたちです。小学校6年間は、乳歯から、永久歯に生え変わる時期です。特に生え始めの永久歯は、むし歯になりやすいといわれています。毎日の歯みがきでむし歯を予防させるとともに、むし歯になったときには、**早めの歯科受診**で大切な歯を守るようにしてください。本校では、今年度も、**う歯治療率アップ**を推進していきます

